

電気事業における令和4年度主要事業

未来への投資

水力発電所の建設等の推進

予算額 70億4千4百万円(R3:47億9千1百万円)

再生可能エネルギーの供給拡大を通じて地域の発展に貢献するため、長野県の豊富な水資源を活用した新規水力発電所の建設と、老朽化した基幹発電所の大規模改修等を積極的に推進

・発電所数の倍増以上[14か所(H28)⇒36箇所(R7)] ・発電電力量の増加[19.7% 23,000世帯分]

種別	発電所名 地点名	所在地	最大出力 (想定)	年間発電 電力量(想定)	運開 (予定) 年度	総事業費 (億円)	予算額(千円)	
							R4予算額	債務設定額
新規発電所建設	越百のしずく	飯島町	1,550kW	5,500千kWh (約1,530世帯)	R6	22.8	2,389,379 (建設費)	18,661,218
	湯の瀬いとおしき	長野市	860kW	3,000千kWh (約830世帯)	R6	21.9		
	森泉湯川	御代田町	151kW	690千kWh (約190世帯)	R5	5.4		
	金峰山川	川上村	134kW	950千kWh (約260世帯)	R5	5.3		
	中田切川地点	駒ヶ根市	2,200kW	13,700千kWh (約3,800世帯)	R9	52.0		
	大泉地点	南箕輪村	200kW	950千kWh (約260世帯)	R7	5.5		
	朝日村地点	朝日村	50~100kW	783千kWh (約100世帯)	R8	調査中		
	七久保北村地点	飯島町	50~150kW	336千kWh (約300世帯)	R10			
	小谷村地点	小谷村	1,000kW程度を想定し調査中					
	その他候補地点	調査中						
大規模改修等	西天竜	伊那市	3,200kW	16,100千kWh (約4,450世帯)	R3	42.6	4,433,997 (建設費)	19,318,782
	美和	伊那市	12,900kW	47,600千kWh (約13,200世帯)	R7	70.0		
	春近	伊那市	25,200kW	108,000千kWh (約30,000世帯)	R7	131.6		
	与田切	飯島町	6,400kW	26,300千kWh (約7,300世帯)	R6	16.6		
	小波第3	松川町	550kW	2,669千kWh (約740世帯)	R6	7.7		
建設部から移管	松川ダム	飯田市	1,660kW	5,700千kWh (約1,580世帯)	R6	調査中	176,220 (建設費)	3,459,410
	奈良井	塩尻市	980kW	5,300千kWh (約1,470世帯)	R7			
	豊丘ダム	須坂市	180kW	800千kWh (約220世帯)	R6			
合計						415.0	7,043,596	41,439,410

先端技術の大胆な活用

水力発電所のスマート保安推進事業

予算額 4億7千6百万円(R3:1億4千7百万円)

人材不足と発電所数の倍増以上の整備を見据え、保守管理の高度化・効率化を図るためスマート保安に取り組み、次世代監視制御ネットワークシステムを構築する

項目	事業費	内容
監視カメラや水位計の設置等による監視強化、降雨・流入予測システムの導入	25,300千円	・保守の省略化、高度化 ・雨量、流入予測や故障予知
次世代監視制御ネットワークシステム構築事業	450,593千円	・中央制御所以外の端末でも監視可能で、スマート保安に資する次世代監視制御ネットワークシステムの構築 ・クラウドサーバーを活用した運転管理支援システムの構築 ・DX推進事業との連携による洪水予測データの利活用

水素ステーション実証事業

予算額 3千3百万円(R3:3千6百万円)

項目	事業費	内容
水素ステーションの運営	32,909千円	・各種イベント会場へFCVから電力を供給することを通じて、水素の利活用に関する県民の理解促進を図るとともに、FCVの普及啓発を展開

リスクマネジメント

安全・安心の確保に向けた取組

予算額 5千9百万円(R3:9千8百万円)

項目	事業費	内容
マイクログリッド導入プラン作成事業	33,000千円	地域連携水力マイクログリッドの事業実施に向けた検討を具体化
監視カメラや水位計の設置等による監視強化、降雨・流入予測システムの導入(再掲)	25,300千円	保守の省力化・高度化 雨量・流入予測や故障予知

柔軟で俊敏な組織づくり

主な内容	全体事業費
(新) 発電建設事務所の設置(飯田・松本・上田)	—
電気・水道事業共通事業	
しごと改革・働き方改革の推進 ・ICTを活用した職場環境整備、職員の自己啓発・健康管理への支援等	24,020千円
持続可能な経営のための戦略的な広報の実施 ・ホームページの充実、県内イベント等におけるPR	20,187千円

- 国等との交流推進
 - ・技術職員を国へ研修派遣(経済産業省 平成31年4月1日～)
- 技術研修・継承
 - ・業務に必要な資格(電気主任技術者等)取得研修会の受講促進
 - ・民間研修施設等を活用した実践的研修プログラムの構築
 - ・若年層の職員による業務の改善などをテーマにした課題解決研修の実施

地域への貢献 地域との連携

再エネ普及拡大に向けた技術支援等の展開

発電事業に意欲のある市町村や事業者等と共同して新規電源開発や開発に係る課題解決等に取り組み、県内の持続可能な水力発電事業の拡大に資する

項目	事業費	内容
菅平ダム小水力発電施設整備工事	165,000千円	神川沿岸土地改良区と県農政部が進める小水力発電施設整備を企業局が受託実施
水力発電推進研究会(仮称)	-	発電事業者(市町村、土地改良区、民間事業者等)、発電所建設事業者、発電所維持管理業務受託者棟により構成新規電源開発や保守管理について課題を共有し、分科会等での情報交換や勉強会等により、解決を目指す

地域連携水力発電マイクログリッド構築に向けた検討

発電所が存在することで、地域に安心な生活を確保できることをPRし、過疎対策など地域貢献に資することで、電源立地に向けた取組を加速する

項目	事業費	内容
マイクログリッド導入プラン作成事業(再掲)	33,000千円	地域連携水力発電マイクログリッドの事業実施に向けた検討を具体化

水の恵みを未来へつなぐ交付金

予算額 5千万円(R3:5千万円)

企業局の発電所が立地する中山間地域の課題解決のため、市町村が先端技術等を活用し行政サービスの高度化を図る取組を支援するとともに、企業

交付対象	企業局水力発電所(建設中のものを含む)の所在市町村
交付額	1市町村につき原則3年以内で総額1千万円以内(定額)

一般会計への繰出しによる地域貢献

予算額 2千万円(R3:4億円)

項目	事業費	内容
こどもの未来支援積立金からの繰出し	20,000千円	県立図書館と市町村立図書館が協働して取り組む「電子図書館」の構築等を支援

地域内経済循環に資する売電のあり方等の検討

予算額 2千6百万円(R3:3千6百万円)

2050ゼロカーボンや脱炭素社会づくり条例の具現化に向け、エネルギーの